

やまびこ

ひ 広い心で
の のびる子
か かんがえる子
げ 元気な子

主体的・対話的で深い学びの実現 に向けた授業改善の取組

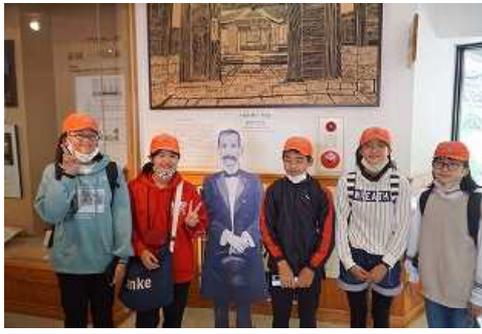


タイトルは、今年度、本校の研究主題です。この取組を充実させていくために様々な研修や授業研究会を行ってきています。

11月11日（水）、北部教育事務所、町教育委員会の先生方に来ていただき、第2回学校支援訪問を行いました。

授業参観していただいた後、全体協議会を行いました。
訪問していただいた先生方からたくさんのお褒めの言葉をいただくとともに、課題への助言もいただき、本校にとって大変意義ある会となりました。

この他にも、相互参観授業等も行い、切磋琢磨しながら研修を進めているところです。



【修学旅行見学地】

西都原考古博物館、飢肥城下町、日南海岸、青島、植物園、シェラトンホテル、フェニックス自然動物園



コロナの影響で心配された修学旅行ですが、行き先を県内に変えて実施することができました。ふるさと宮崎のよさを満喫することができ、思い出いっぱいの旅となりました。

伝統芸能継承活動

～追川団七踊り～

コロナの影響で、スタートが遅くなっていた「追川団七踊り」の練習が始まりました。

今年も、5・6年生が伝統芸能を受け継いでいきます。指導していただくのは、地域ネットワーク会の高見昭雄様です。今年もよろしくお願いいたします。



5年生にとっては、初めての「団七踊り」、高見様や6年生にとても丁寧に教えてもらいながら、一生懸命練習しています。

伝統芸能については、例年、「溪谷祭り」にて発表していたのですが、ご存じのように今年は中止となってしまったので、「追川団七踊り」「古園棒術」については、1月31日(日)の学習発表会で披露します。楽しみにしててください。

【児童の作文コーナー】

がんばったじきゆうそう大会

三年 大村 ここの

私は、じきゆうそう大会に向けて、土日れんしゅうしました。夜もなわとびをがんばりました。タイマーをもって散歩コースを十五分走りました。学校でも昼休みとほかごとに三周ずつ走りました。そして、じきゆうそう大会の日になりました。私は、はやく走れるかと心配していました。

スタートしました。さいしよは十二位だったけど、お母さんが、「こつちやん！」

と言ったように聞こえたので、前の人をおいこしました。「やった。おいこしたぞ」と思いました。

そしてゴールしました。私は、「れんしゅうしたときと同じだ」と思いました。とてもくやしかったです。ゴールした後、おながいがいたのとくやしきで泣いてしまいました。帰るとき、

「十一位でもお母さんにとっては、一位だよこつちやんは。よくがんばったね。」とやさしく言ってくれました。わたしは、ちよつとてれたけどうれしかったです。

来年もいっぱいれんしゅうして順位を上げたいです。



◇キラリ！ひのかげっ子◇

☆作文でキラリ☆

- 1年 若杉 ゆうじろう「子牛がうまれた」 (宮日新聞「若い目」掲載 R2.11.15)
- 1年 山口 けいすけ「かぞくのたんじょう日」 (宮日新聞「みんなの作文」掲載 R2.11.22)
- 3年 甲斐 しょう 「一輪車をがんばった」 (宮日新聞「みんなの作文」掲載 R2.11.29)

☆短歌でキラリ☆

- 5年 飯干 くらんど (宮日子ども新聞「学園歌壇」掲載 R2.10.10)
「ボランティア 花壇の草をぬいていく ぼくとざっ草のつなひきみたい」
- 5年 飯干 くらんど (宮日子ども新聞「学園歌壇」掲載 R2.10.24)
「赤とんぼ夕日に負けない赤色だ 太陽よりももっと赤くなれ」
- 3年 大村 ここの (宮日子ども新聞「学園俳壇」掲載 R2.11.28)
「お母さんの名前の入ったアキアカネ」
- 3年 飯干 ひな (宮日子ども新聞「学園俳壇」掲載 R2.11.28)
「どんぐりが森でころころ鬼ごっこ」

* R 2 1 2 / 4

現在 延べ 5 4 名掲載

日之影小合唱「ひなたの真ん中で」

日之影小合奏「若い広場」

手話教室（3、4年生）

稲刈り（5、6年生）

いもほり&おいもパーティー（1・2年生）

原木しいたけ体験教室（3～6年生）